
只見線について

2014年4月
東日本旅客鉄道株式会社

只見線概要

会津若松(福島県)～小出(新潟県)



- 延長 約135.2km ○駅数 37駅
- 沿革
 - ・1926年10月 会津若松～会津坂下間が会津線として開業
 - ・1928年11月 会津線 会津坂下～会津柳津間開業
 - ・1941年10月 会津線 会津柳津～会津宮下間開業
 - ・1942年11月 大白川～小出間が只見線として開業
 - ・1956年9月 会津線会津宮下～会津川口間開業
 - ・1963年8月 「電源開発田子倉専用鉄道」施設(会津川口～只見間)を改良し、国鉄営業線として編入。
 - ・1971年8月 只見～大白川間開業、只見線として全通



平成23年7月新潟・福島豪雨に伴う被害状況①

(会津若松～会津川口間、只見～小出間の主な被害)

① 30k700m付近 盛土崩壊



② 羽根沢橋りょう洗掘



③ 55k030m付近 路盤流失



総延長: 135.2km

⑤ 89k700m付近他 土砂流入



⑥ 田子倉T出口土砂流入



⑦ 大白川

⑤ 只見 【これまでに要した復旧費用】

只見ダム

田子倉ダム

田子倉湖

⑦ 118k350m付近 切取崩壊



小出

区間	会津坂下～ 会津川口間	会津川口～ 只見間	只見～ 大白川間	計
復旧工事費	約5億円	-	約2億円	約7億円
桁撤去費	-	約12億円*	-	約12億円
計	約5億円	約12億円	約2億円	約19億円

※これに加え、河川内に残る橋りょう橋桁撤去に**5億円以上の費用を要する見込み**。

只見線(全線)の旅客運輸収入 2010年度 1.7億円 (2009年度 1.8億円)

平成23年7月新潟・福島豪雨に伴う被害状況②

(会津川口～只見間の主な被害)



62k340m付近
第5只見川橋りょう桁流失



81k420m付近第8只見川橋りょう付近
・橋桁冠水、流木堆積、橋脚洗掘
・盛土崩壊、路盤沈下、土留壁変状
・土砂流入、土砂堆積等



64k090m付近
第6只見川橋りょう桁流失


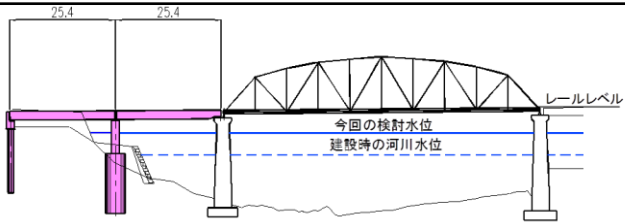

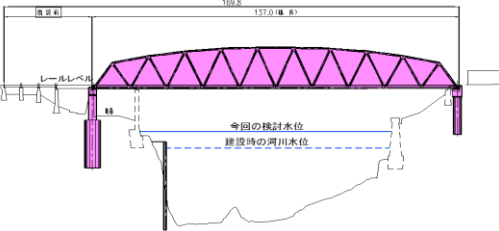


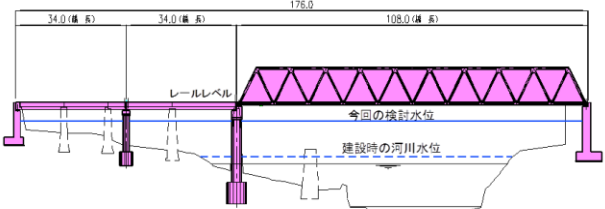


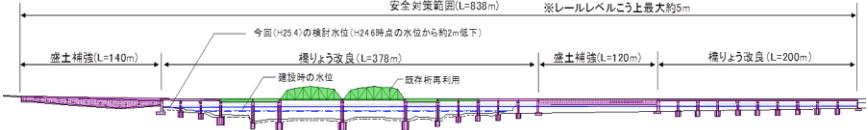


74k340m付近
第7只見川橋りょう桁流失



※この他に斜面崩壊、軌道変状、信号・通信設備の損傷などがある。

只見線会津川口～只見間の工事費用

<p>第5只見川橋りょう</p>			<p>約2億円</p>
<p>第6只見川橋りょう</p>			<p>約13億円</p>  <p>河川内に残る橋桁</p>
<p>第7只見川橋りょう</p>			<p>約11億円</p>  <p>河川内に残る橋桁</p>
<p>第8只見川橋りょう</p>			<p>約45億円</p>
<p>斜面・軌道・信号通信設備等</p>			<p>約15億円</p>
<p>合計</p>			<p>約85億円</p>

※小数点以下を記載していないため、合計値が合わない場合がある。

路線別のご利用状況① 2010年度路線別平均通過人員

○「平均通過人員」 →ご利用されるお客さまの1日1kmあたりの人数

JR東日本路線別の状況

(2010年度・在来線全67線区)

(人/日)

1位	山手線	1,060,497
2位	埼京線	700,801
3位	東海道本線	335,552
4位	横浜線	221,110
5位	総武本線	201,534

∫

63位	米坂線	424
64位	北上線	387
65位	山田線	377
66位	只見線	370
67位	岩泉線	29 ^(※46)

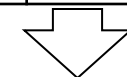
全国のご利用の少ない路線(2010年度の下位10路線)

JR線	(人/日)	JR線以外	(人/日)
山田線(JR東日本)	377	由利高原鉄道	○ 492
只見線(JR東日本)	370	わたらせ渓谷鐵道	○ 490
日高線(JR北海道)	329	東海交通事業	490
名松線(JR東海)	291	三陸鉄道(北リアス線)	○ 480
予土線(JR四国)	248	津軽鉄道	455
木次線(JR西日本)	240	錦川鉄道	○ 399
留萌線(JR北海道)	182	長良川鉄道	○ 386
大糸線(JR西日本)	150	秋田内陸縦貫鉄道	○ 344
三江線(JR西日本)	66	三陸鉄道(南リアス線)	○ 254
岩泉線(JR東日本)	29 ^(※46)	紀州鉄道	242
		阿佐海岸鉄道	○ 89

(参考)会津鉄道756人/日、野岩鉄道708人/日

※岩泉線の鉄道時代の最後の年(2009年度)の平均通過人員は46人/日



※2010年度鉄道統計年報より

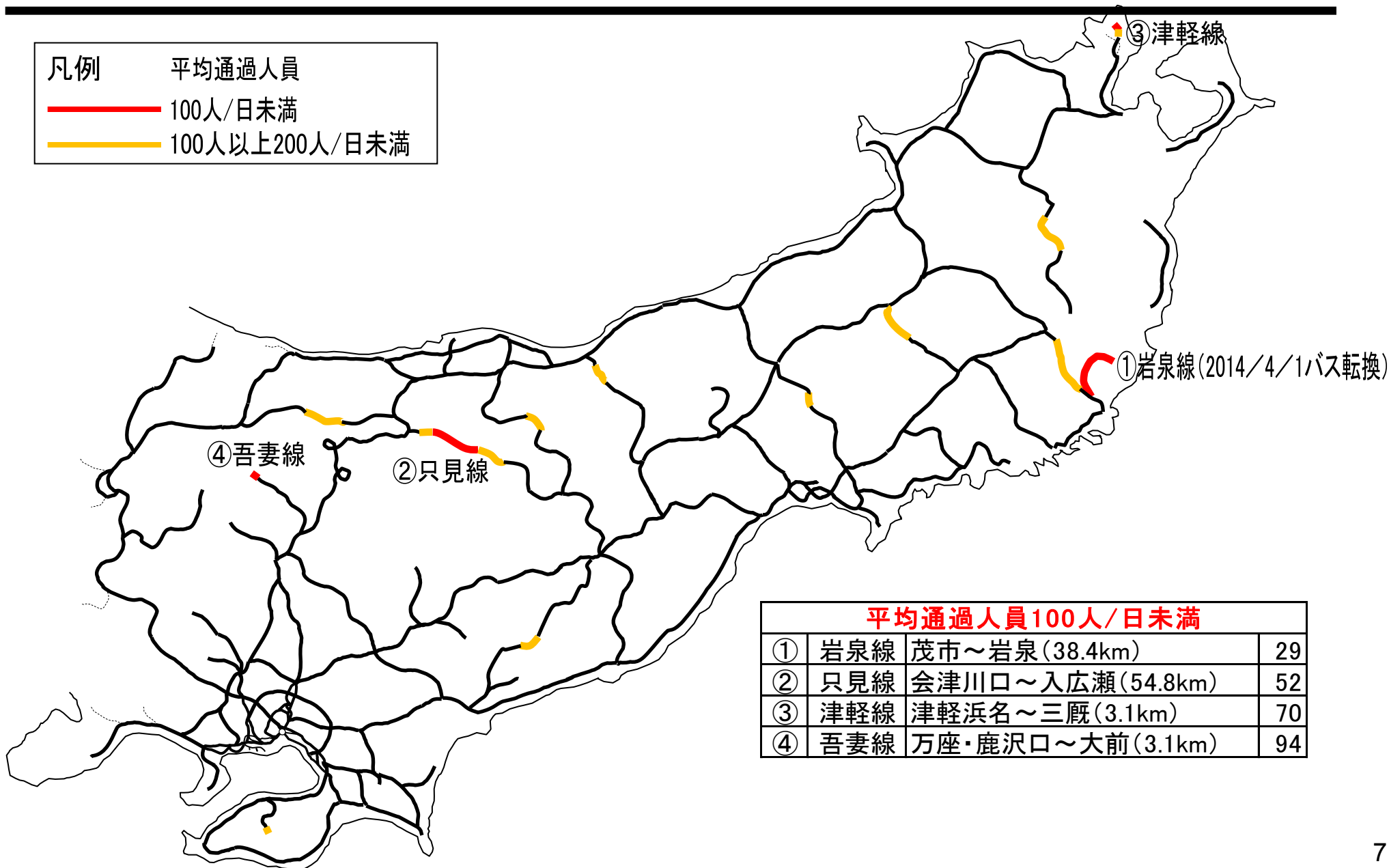


「○」は

第三セクター

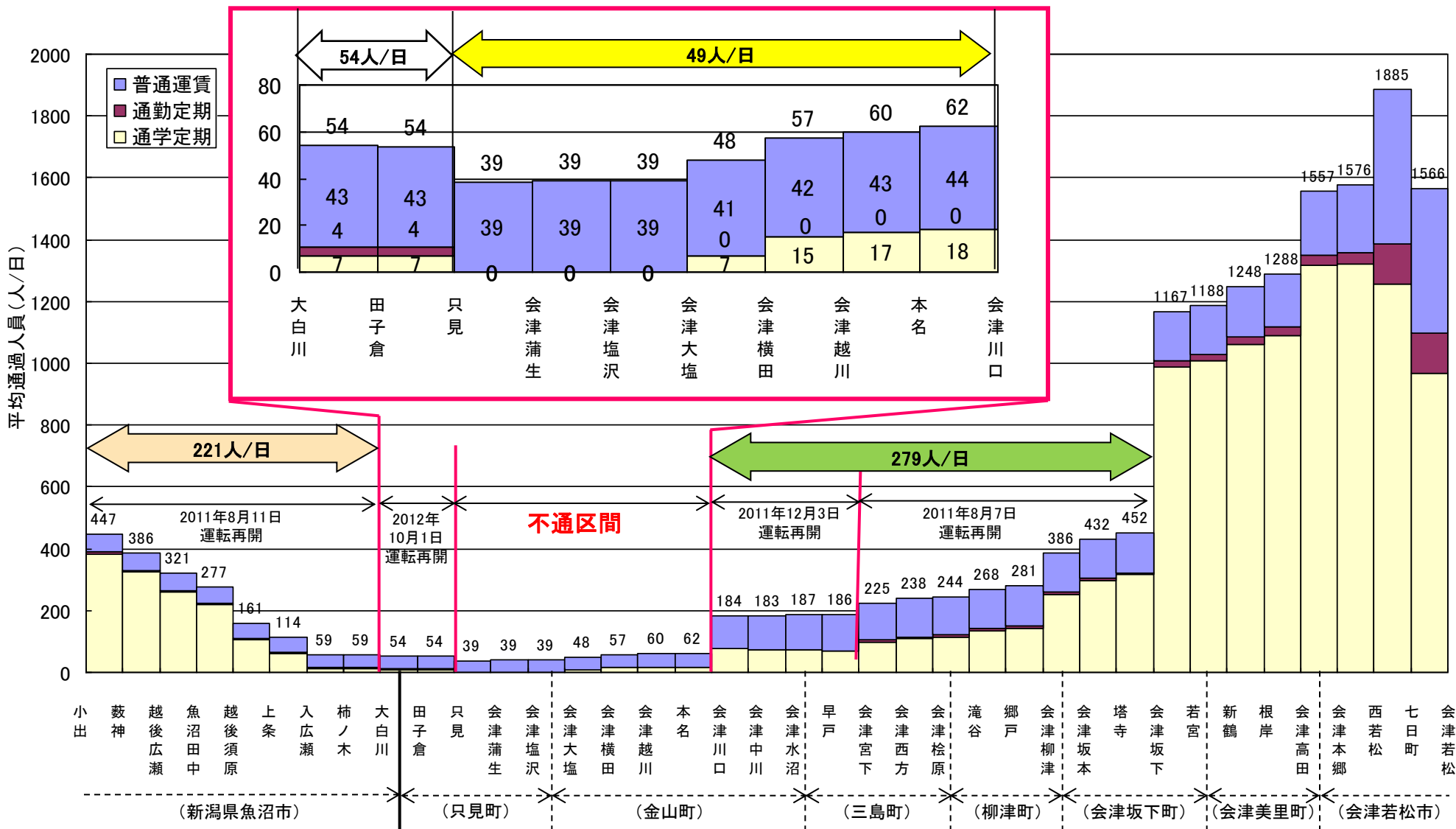
路線別のご利用状況② 2010年度JR東日本管内区間別平均通過人員

凡例	平均通過人員
	100人/日未満
	100人以上200人/日未満



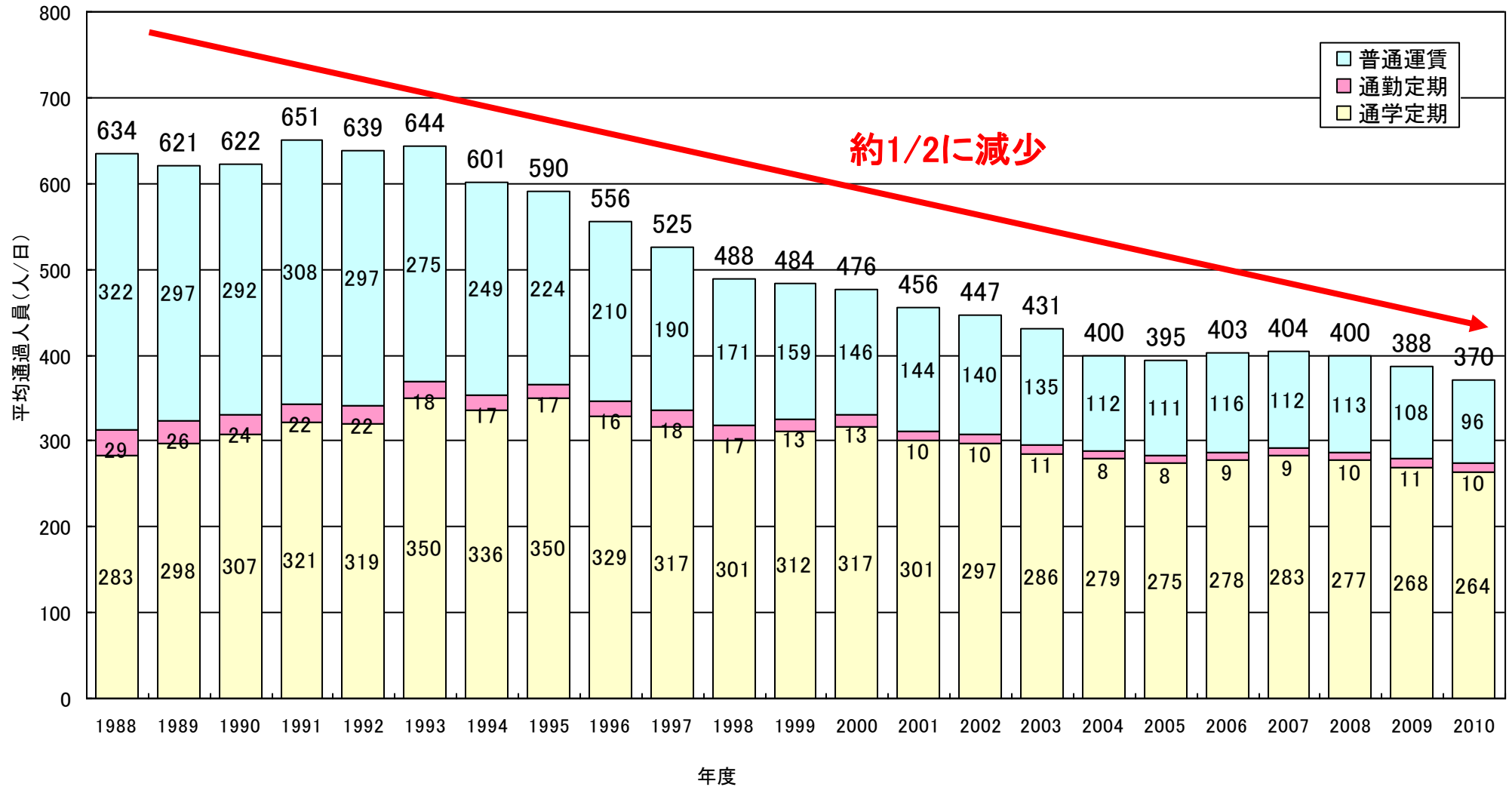
平均通過人員100人/日未満			
①	岩泉線	茂市～岩泉(38.4km)	29
②	只見線	会津川口～入広瀬(54.8km)	52
③	津軽線	津軽浜名～三厩(3.1km)	70
④	吾妻線	万座・鹿沢口～大前(3.1km)	94

全区間のご利用状況(平均通過人員) 【2010年度】

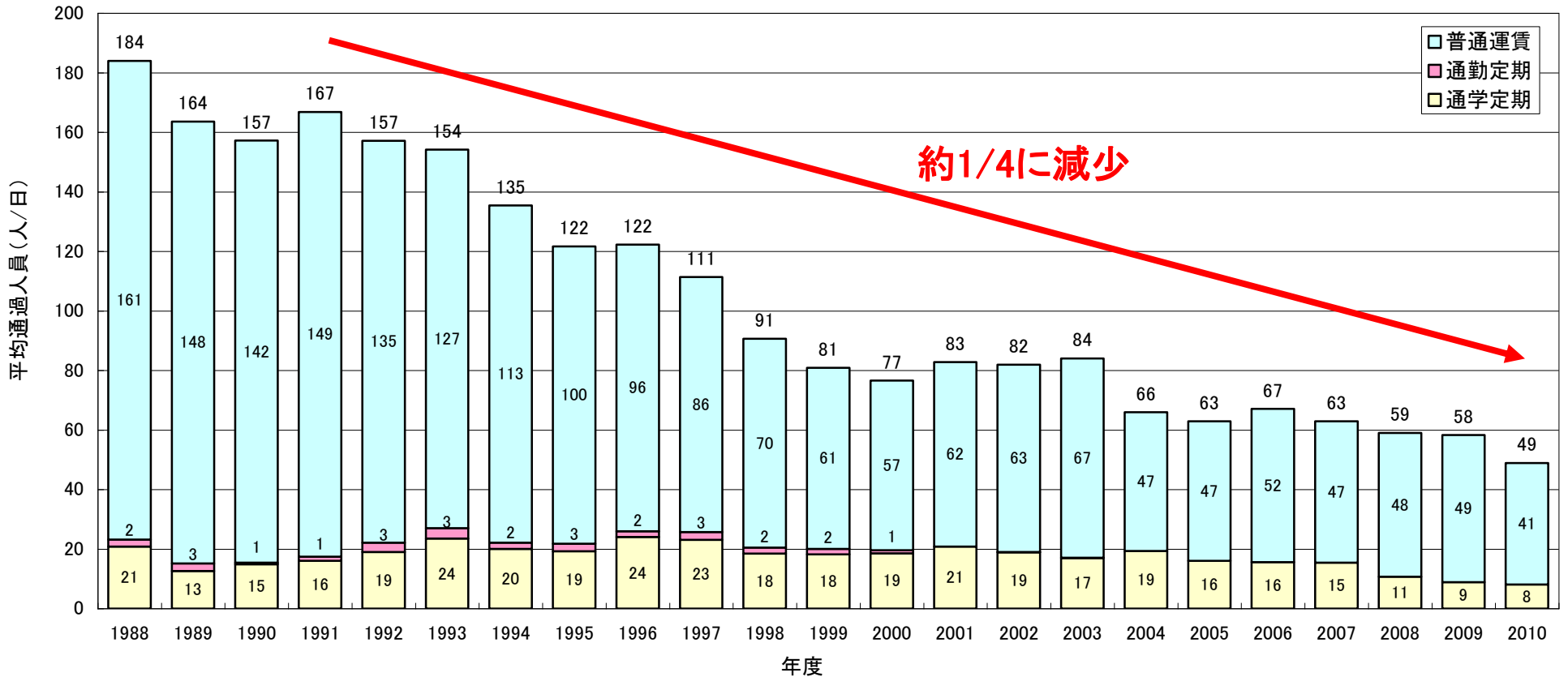
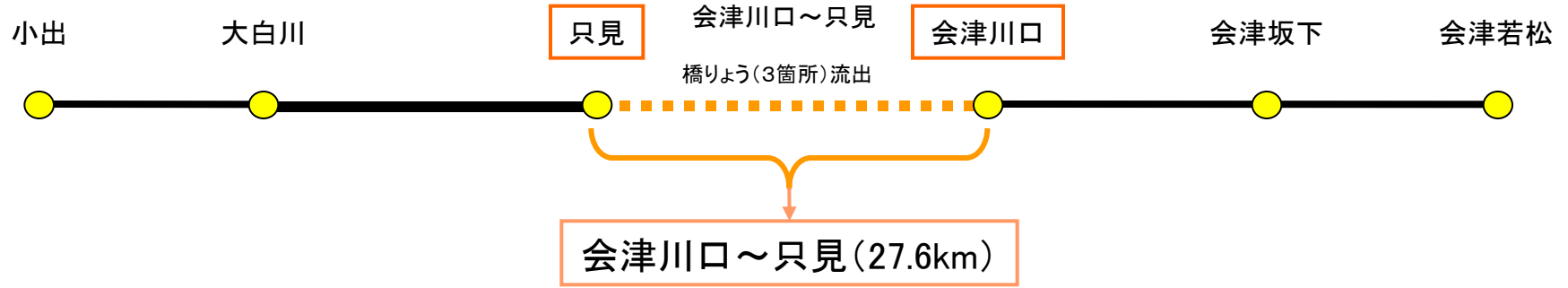


ご利用状況の推移①・・・全線(会津若松～小出)

1988年度～2010年度

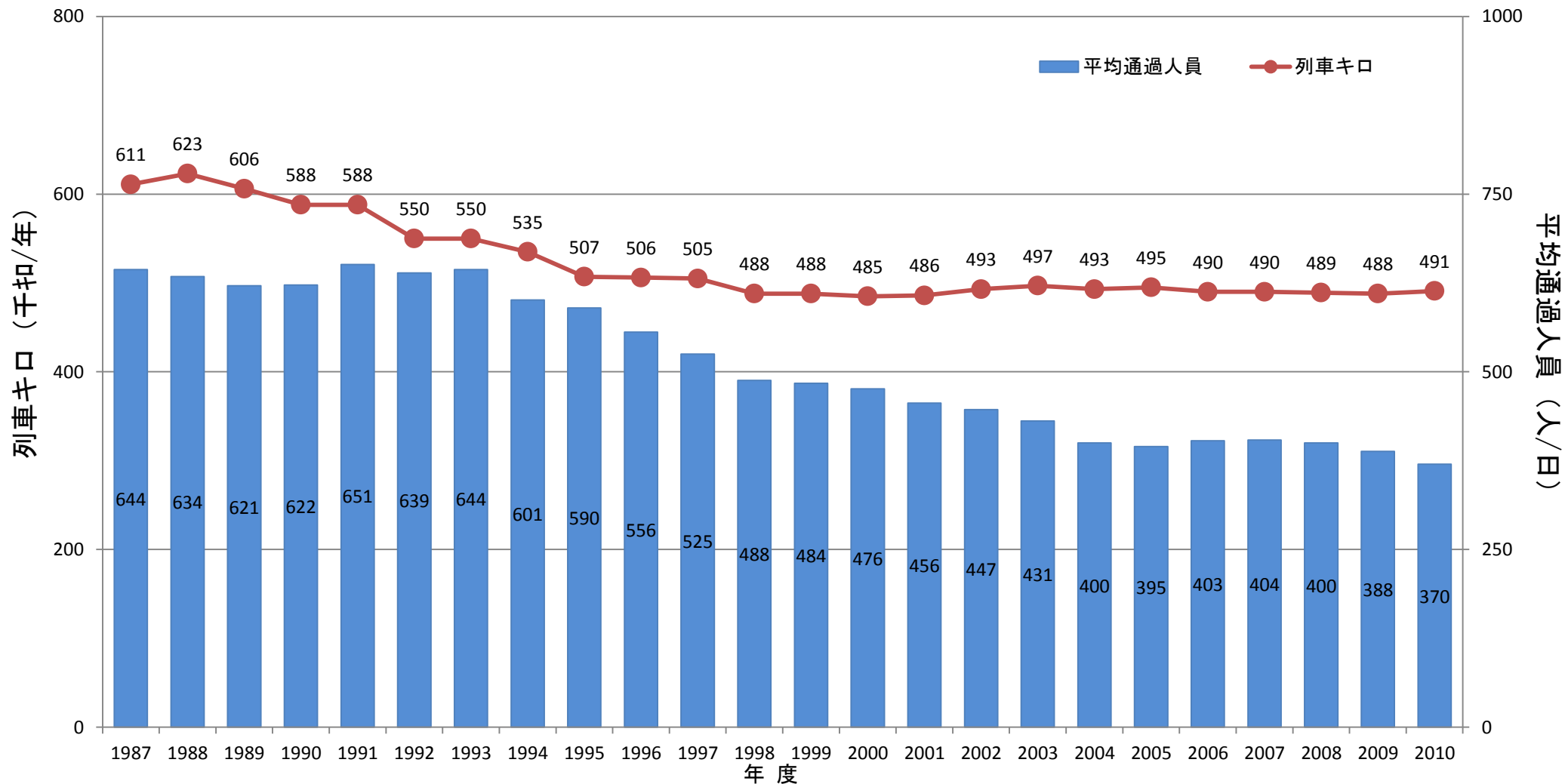


ご利用状況の推移②・・・会津川口～只見 1988年度～2010年度



ご利用状況と輸送力の推移・・・全線(会津若松～小出) 1987年度～2010年度

平均通過人員→ご利用されるお客さまの1日1kmあたりの人数
 列車キロ →列車本数×走行キロ



※上記の表は、営業運転を行う定期列車や臨時列車の設定本数を基準に算出したものである。なお、会津鉄道直通列車は含まない。

これまでの取り組み① 主な増収の取り組み

○びゅう旅行商品設定による会津への送客



○イベント列車の運行(主な列車)

- ・「SL会津只見号」(2005年～2010年)
- ・「風っこ会津只見号」(2005年～2011年)
- ・「磐西・只見ぐるり一周号」(2005年～2010年)
- ・「風っこ奥会津号」(2012年～)
- ・「風っこ奥会津紅葉号」(2012年)
- ・「SL只見線奥会津号」(2012年)
- ・「風っこストーブ雪まつり号」(2012年～)
- ・「風っこ只見新緑号」(2013年～)
- ・「風っこ奥会津新緑号」(2013年～)
- ・「SL只見線紅葉号」(2013年～)
- ・「風っこ只見線紅葉号」(2013年～)
- ・「ポケモン只見線号」(2014年)



○観光キャンペーンの開催

- 2005年 「あいづデスティネーションキャンペーン」
- 2006年 「この夏も会津へ2006キャンペーン」
- 2007年 「この夏も会津へ2007キャンペーン」
- 2008年 「この夏も会津へ2008キャンペーン」
- 2009年 「この夏も会津へ2009キャンペーン」
- 2010年 「この夏も会津へ2010キャンペーン」
- 2011年 「がんばっています！極上の会津キャンペーン」
- 2012年 「会津キャンペーン ～ありがとうのおもてなし～」
- 2014年 「プレDC 福が満開、福のしま。」キャンペーン



○その他

- ・駅からハイキング・駅長オススメの小さな旅
- ・首都圏への観光キャラバン
- ・JR東日本管内への駅貼り・車内吊りポスターの掲出
- ・トランヴェールへの記事掲載
- ・奥会津へのモニターツアー催行
- ・観光物産市の開催

これまでの取り組み② コストダウンの取り組み

○需要に応じた運行本数の変更

運転区間	1987年4月 (JR東日本発足時)	2011年7月 (被災前)
会津若松～小出間	4往復 (※1往復は急行奥只見 冬期運休)	3往復
会津若松～只見間	1往復 (※冬期は会津川口～只見間運休)	
会津若松～会津川口間	2往復	3往復
会津若松～会津坂下間	1往復	1往復
只見～小出間	2往復 (※冬期は只見～大白川間運休)	1往復 (※冬期は只見～大白川間運休)
大白川～小出間	1往復	1往復 (※土曜・休日は運休)



○主な駅の効率化

●駅設備の見直し

- 1992年4月 越後須原駅構内設備スリム化
- 1993年12月 会津高田駅構内設備スリム化
- 1993年12月 会津柳津駅構内設備スリム化
- 2000年1月 会津本郷駅、会津高田駅、新鶴駅
駅舎建替え
- 2001年3月 滝谷駅駅舎建替え
- 2002年3月 会津西方駅駅舎建替え
- 2002年3月 塔寺駅駅舎建替え
- 2003年3月 会津松原駅駅舎建替え
- 2005年10月 西若松駅駅舎建替え
- 2007年12月 早戸駅駅舎建替え

●無人駅化

- 1993年12月 会津高田駅無人駅化
- 1993年12月 会津柳津駅無人駅化
- 2009年4月 大白川駅無人駅化
- 2010年4月 入広瀬駅無人駅化
- 2010年4月 越後須原駅無人駅化

●駅の廃止等

- 2013年3月 田子倉駅廃止
- 2013年3月 柿ノ木駅臨時駅化

○その他

- 地上設備の維持管理方法の見直し
(保守要員の効率化、検査方法の変更)

代行バス(会津川口～只見)のご利用状況

2013年4月1日～2014年3月14日※の平均乗車人員

下り	423便	2425便	427便	2427便	431便	上り	426便	2422便	430便	434便	2426便
会津川口	8:15	14:10	15:35	17:35	19:08	会津川口	8:00	10:10	15:22	18:35	19:30
川口高校前	8:16	14:11	15:36	17:36	19:09	川口高校前	7:59	10:09	15:21	18:33	19:29
本名	8:20	14:15	15:40	17:40	19:13	本名	7:55	10:05	15:17	18:30	19:25
湯倉入	8:23	14:18	15:43	17:43	19:16	湯倉入	7:51	10:01	15:13	18:26	19:21
会津越川	8:29	14:24	15:49	17:49	19:22	会津越川	7:46	9:56	15:08	18:21	19:16
会津横田	8:34	14:29	15:54	17:54	19:27	会津横田	7:41	9:51	15:03	18:16	19:11
会津大塩	8:38	14:33	15:58	17:58	19:31	会津大塩	7:37	9:47	14:59	18:12	19:07
会津塩沢	8:50	14:45	16:10	18:10	19:43	会津塩沢	7:25	9:35	14:47	18:00	18:55
会津蒲生	8:57	14:52	16:17	18:17	19:50	会津蒲生	7:18	9:28	14:40	17:53	18:48
叶津	9:01	14:56	16:21	18:21	19:54	叶津	7:14	9:24	14:36	17:49	18:44
只見	9:05	15:00	16:25	18:25	19:58	只見	7:10	9:20	14:32	17:45	18:40

現在の代行バスの時刻表については、こちらをご参照ください。

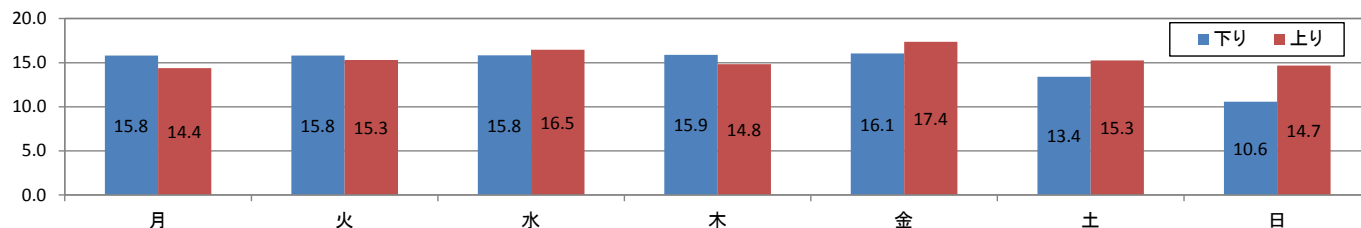
<http://www.jr-sendai.com/operation>

	平日	土休日
全便平均	2.4	4.2
1日平均	0.7	1.1
平日	6.9	4.6
土休日	0.3	0.3
平日	5.9	1.9

	平日	土休日
全便平均	10.6	5.1
1日平均	1.0	2.1
平日	3.8	7.2
土休日	0.3	0.7
平日	0.2	0.1

※ご利用延べ人数を集計

曜日別乗車人数 (1日あたり)



1便あたり4人以下 (全便平均) と極めて少ないご利用状況

所要時間など利便性については鉄道と道路で遜色ない水準

2012年10月

利便性向上のため、代行バスを5便追加

⇒2013年3月列車との接続改善により1便削減

2012年12月

地域の皆様のご要望を受け、停留所を3箇所増設

※2014年3月15日(ダイヤ改正)

代行バス3便追加



所要時間：鉄道 44分、バス 50分
(会津川口～只見間：約27.6km)

運輸収入：約 200万円 (2012年度)

運行経費：約5,300万円 (2014年度見込)



代行バス運休率 1.5%

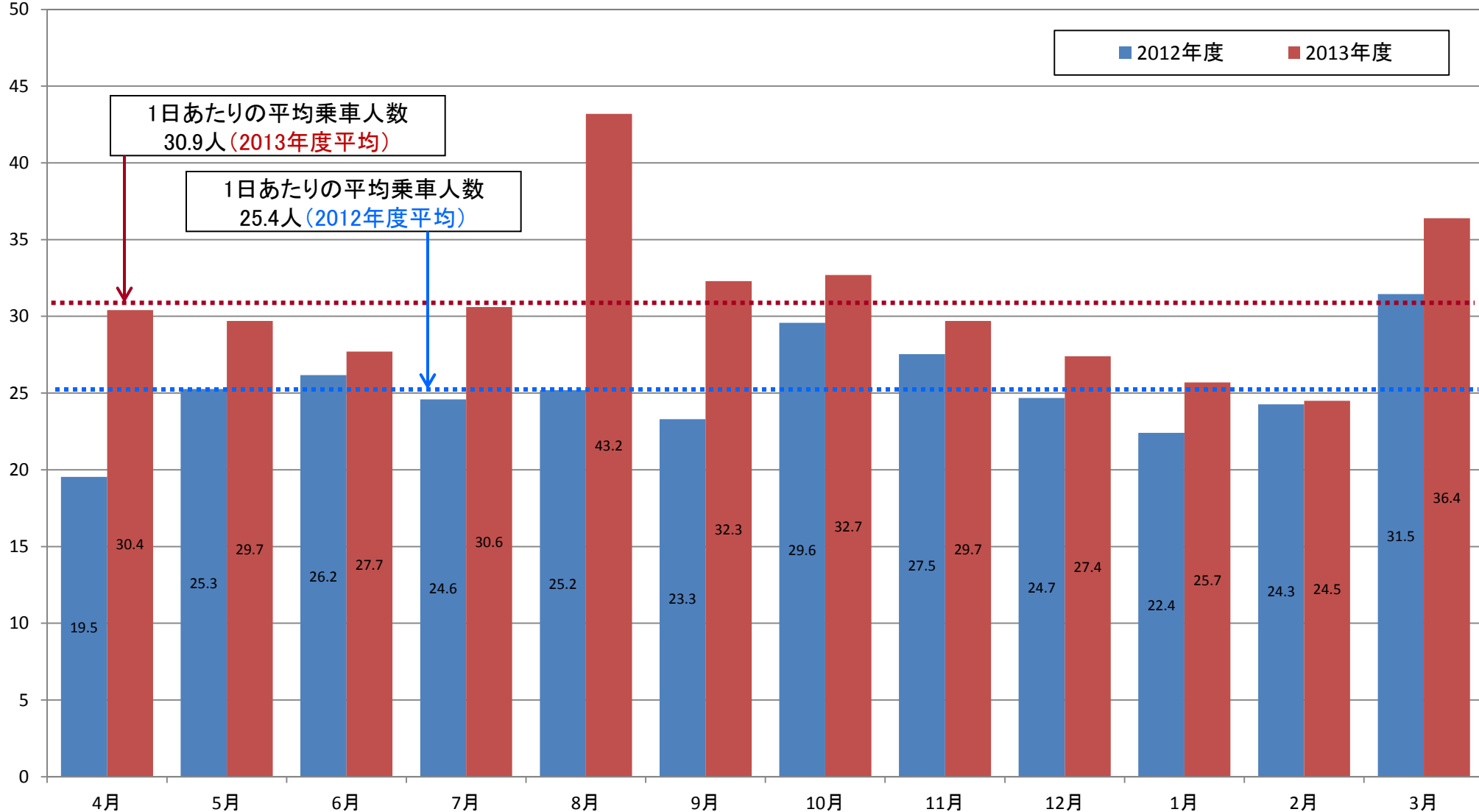
(101便/全6,785便:2012年4月～2014年3月)

参考: 同期間の小出～只見間列車運休率5.7%

同期間の会津若松～会津川口間列車運休率2.1%

代行バス(会津川口～只見)のご利用状況の推移

(人) 1日あたりの平均乗車人数



地元自治体との協議・打合せについて

□JR只見線に関する打ち合わせ (主催 JR東日本仙台支社)

(目的) 今後の只見線や地域交通のあり方について、情報交換や議論を行う。

(出席者) 東北運輸局鉄道部、福島県、只見町、金山町
会津総合開発協議会、只見線活性化対策協議会
東日本旅客鉄道(株)

(開催実績) 第1回 2012年5月14日 第2回 2012年6月7日
第3回 2012年9月7日 第4回 2013年2月14日
第5回 2013年5月22日

□JR只見線検討会議 (主催 国土交通省鉄道局)

(出席者) 国土交通省鉄道局施設課、東北運輸局鉄道部、福島県生活環境部
東日本旅客鉄道(株)

※拡大会議:会津若松市、会津美里町、会津坂下町、柳津町、三島町、金山町、只見町
(直近の開催) 2014年1月22日

【参考①】収支状況・・・会津川口～只見

会津川口～只見間の収支(2009年度)

(単位 百万円)

営業収益		営業費	
運賃収入	5	列車運行にかかる経費	280
		固定資産税	12
その他の収入	0	減価償却費	42
営業収益 計	5	営業費 計	335
		営業損益 ▲329	

(単位 百万円)

営業費 335

鉄道車両



メンテナンス



駅設備



構造物



営業損益 ▲329

営業収益 5

※上記の表は、只見線の今後の輸送サービスを考えるにあたり、特に同線に直接関係する収入・費用を切り分けて算出し、作成したものである。

※小数点以下を切り捨てて表記しているため、合計値が合わない場合がある。

【参考②】会津川口～只見間収支状況の推移

(単位 百万円)

	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
営業収益	6	6	6	6	5
運賃収入	6	6	6	6	5
その他の収入	0	0	0	0	0
営業費	321	286	348	329	335
列車運行にかかる経費	298	259	300	278	280
線路の保守にかかる経費	208	156	174	163	172
信号・電気の保守にかかる経費	24	27	47	42	38
車両の保守にかかる経費	19	27	30	26	25
乗務員にかかる経費	48	49	50	47	46
駅業務にかかる経費	0	0	0	1	0
その他の経費	23	27	48	51	55
固定資産税	10	11	11	11	12
減価償却費	13	16	37	40	42
営業損益	▲315	▲279	▲342	▲323	▲329
営業費/営業収益	53.5	47.7	58.0	54.8	67.0

※上記の表は、特に同線に直接関係する収入・費用を切り分けて算出し、作成したものである。 ※小数点以下を切り捨てて表記しているため、合計値が合わない場合がある

【参考③】只見線区間別収支状況(2009年度)

(単位 百万円)

	(小出)～ 大白川間	(大白川)～ 只見間	(只見)～ (会津川口)間	会津川口～ (会津坂下)間	会津坂下～ (会津若松)間	只見線計
営業キロ	26.0km	20.8km	27.6km	39.2km	21.6km	135.2km
営業収益	18	6	5	42	116	188
運賃収入	17	5	5	41	113	183
その他の収入	1	1	0	1	2	5
営業費	460	339	335	671	455	2,259
列車運行にかかる経費	395	254	280	557	381	1,867
その他の経費	65	84	55	114	75	392
固定資産税	10	8	12	22	13	65
減価償却費	55	76	42	92	61	327
営業損益	▲442	▲333	▲329	▲629	▲340	▲2,072
営業費/営業収益	25.6	56.5	67.0	16.0	3.9	12.0
沿線市町	魚沼市	魚沼市、只見町	只見町、金山町	金山町、三島町 柳津町、会津坂下町	会津坂下町、会津 美里町、会津若松市	

※上記の表は、特に同線に直接関係する収入・費用を切り分けて算出し、作成したものである。

※小数点以下を切り捨てて表記しているため、合計値が合わない場合がある

【参考④】只見線(只見～大白川)のご利用状況 2013年4月1日～2014年3月31日の実績

平均乗車人員

2013年3月16日ダイヤ改正

下り	2423D	2425D	2427D	上り	2422D	2424D	2426D
只見					8:28	13:28	18:28
大白川	10:02				8:07	13:57	17:57
小出	10:46	16:56	19:50	小出	7:20	13:11	17:10

現在の只見線の時刻表については、こちらをご参照ください。

<http://www.jreast-timetable.jp/>



1列車平均 1日平均

平日	6.1	4.0	1.4
土休日	9.5	7.8	1.9

平日	1.8	9.0	2.6
土休日	4.2	14.5	4.4

4.2
7.1

24.6
41.9

※只見駅で列車別の乗降数を調査

ご利用状況の推移

